

美術

絵画

1

年次

2

単位

目 標

いろいろな表現形式による絵画表現に関する学習を通して、表現と鑑賞の能力を高めま
す。造形表現の基礎となる観察力と描写力を高めます。

内 容

1 表現

デッサン・スケッチ

イラストレーション

その他の絵画

表現材料の基本的な使用法、遠近法に関する学習

2 鑑賞

美術作品や文化財、作家などについて

備考

美術・デザイン系進学希望者は履修す
ることが望ましい。

条件

芸 術

音楽 I

2

年次

2

単位

目 標

音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的
な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深めます。

内 容

1 表現

歌唱 発声、合唱

器楽 楽器の奏法、合奏

創作 音階、旋律、和音、音楽の組み立て方

2 鑑賞

声や楽器の特性、楽曲の歴史的背景、日本の伝統音楽

備考

幼児教育・保育、児童教育希望者向け

条件

音楽 I、美術 I、書道 I のいずれかを
必ず履修します。音楽 II の履修予定者
は必ず修得する必要があります。

芸 術

美術 I

2

年次

2

単位

目 標

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深めます。

内 容

1 表現

デッサン、スケッチ等の実技
表現技法、道具の使用法に関する学習

2 鑑賞

日本および世界の美術作品や文化財、作家および美術史についての学習

備考

美術・デザイン系進学希望者、幼児教育
保育、児童教育希望者向け

条件

音楽 I、美術 I、書道 I のいずれかを
必ず履修します。美術 II の履修予定者
は必ず修得する必要があります。

芸 術

書道 I

2

年次

2

単位

目 標

書道の幅広い活動をとおして、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書道の伝統と文化についての理解を深めます。

内 容

1 表現

- ・ 漢字仮名交じりの書
漢字と仮名の調和した線質の表し方、字形・文字の大きさと全体の構成
- ・ 漢字の書
点画や線質の表し方と用筆・運筆、字形の構成・全体の構成
- ・ 仮名の書
線質の表し方と用筆・運筆、単体・連綿と全体の構成

2 鑑賞 書への関心と効用、書の美しさ、日本及び中国の書の文化

備考

事務、幼児教育・保育、教員希望者向け

条件

音楽 I、美術 I、書道 I のいずれかを
必ず履修します。

美術

ビジュアルデザイン

3

年次

2

単位

目 標

視覚的な伝達効果を主とするデザインについて理解を深め、計画性のある作品作りをする力や効果的な表現をする力を高めます。

内 容

1 表現

デザインの基本 色彩学の基礎、視覚伝達表現とは
平面・立体デザイン 伝達目的に応じた創造的な表現
空間デザイン 生活空間を快適にする創造的な表現

2 鑑賞

幅広い領域における作品の機能や美しさ

備考

美術・デザイン系進学希望者向け

条件

芸 術

音楽Ⅱ

3

年次

2

単位

目 標

音楽の活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を更に深めます。

内 容

1 表現

歌唱 豊かな発声、重唱・合唱
器楽 奏法の習熟、重奏・合奏
創作 声楽曲の創作、器楽曲の創作、編曲

2 鑑賞

楽曲の構造、音楽の歴史的背景、日本の伝統音楽の特徴

備考

幼児教育・保育、児童教育希望者向け

条件

音楽Ⅰ修得者のみ

芸術

美術Ⅱ

3

年次

2

単位

目 標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を更に深めます。

内 容

1 表現

絵画・彫刻 自然・自己・社会を深く見つめた主題、構想、創造的な表現
デザイン 生活を心豊かに創造する主題、構想、創造的な表現

2 鑑賞

作品や作者の個性、美術文化について

備考

美術・デザイン系進学希望者向け

条件

美術Ⅰ修得者のみ

書 道

硬筆

3

年次

2

単位

目 標

硬筆の学習をととして、文字をていねいに書く態度を育てるとともに、書写能力を生活に役立てるようにします。ボールペン・鉛筆・万年筆などを使って美しい文字を書く技術を身につけます。

内 容

1 実技

仮名、漢字、縦書き・横書きの書写、手紙、国語表現法

2 理論

漢字の部位、誤字訂正、筆順、書写体・草書の読み取り

※ 「硬筆書写検定」2・3級に挑戦できる実力を養成する。

備考

事務、幼児教育・保育、教員希望者向け

条件